

予算科目	1 款	管理費	総合計画	第 章		復興計画	( 1 )	みんなで築く災害に強いまちづくり																								
	2 項	雨水排水施設管理費		第 節			( 3 )	減災まちづくりの推進																								
	3 目	東日本大震災関係費		( )			( 1 )	都市基盤の復旧・復興																								
実施計画掲載ページ		P 175	中 事 業	内水排除対策費（下水道事業特別会計）																												
事業コード		001-301-004-00567	事 業 名	排水ポンプ設置事業（冠水対策）																												
目的及び事業内容		東日本大震災により生じた地盤沈下による冠水被害に対応するため、また、ポンプ場の整備が完了するまでの間、臨時的に仮設ポンプを設置し強制排水を行い、被害の軽減化を図るもの。 （対象区域）公共下水道事業認可区域																														
取 組 実 績		<p>市全体の仮設ポンプ設置箇所数と設置台数（R2.3.31現在） 35箇所、85基</p> <p>・設置箇所数（一般会計分） 23箇所 北上川右岸（住吉、中央、門脇地区）、流留・赤堀・沢田地区等に設置した。</p> <p>・設置箇所数（下水道特別会計分） 12箇所 北上川左岸（湊地区）、渡波・万石浦地区に設置した。</p> <table border="0"> <tr> <td colspan="2">・設置台数（一般会計分）</td> <td colspan="2">・設置台数（下水道特別会計分）</td> </tr> <tr> <td>φ150</td> <td>12基</td> <td>φ100</td> <td>4基</td> </tr> <tr> <td>φ200</td> <td>18基</td> <td>φ150</td> <td>5基</td> </tr> <tr> <td>φ250</td> <td>6基</td> <td>φ200</td> <td>7基</td> </tr> <tr> <td>φ350</td> <td>22基</td> <td>φ350</td> <td>11基</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>58基</td> <td>合計</td> <td>27基</td> </tr> </table>							・設置台数（一般会計分）		・設置台数（下水道特別会計分）		φ150	12基	φ100	4基	φ200	18基	φ150	5基	φ250	6基	φ200	7基	φ350	22基	φ350	11基	合計	58基	合計	27基
・設置台数（一般会計分）		・設置台数（下水道特別会計分）																														
φ150	12基	φ100	4基																													
φ200	18基	φ150	5基																													
φ250	6基	φ200	7基																													
φ350	22基	φ350	11基																													
合計	58基	合計	27基																													
成 果		<p>高潮や降雨時の冠水被害を防止するため、仮設ポンプによる強制排水を行い、被害の拡大防止が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設置箇所数</th> <th>設置台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>34</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>32</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>35</td> <td>85</td> </tr> </tbody> </table>								設置箇所数	設置台数	H29	34	80	H30	32	82	R1	35	85												
	設置箇所数	設置台数																														
H29	34	80																														
H30	32	82																														
R1	35	85																														
成果に係る評価		高潮や降雨時に仮設ポンプを稼働させることにより、冠水被害の拡大防止が図られ、地域住民の安全に寄与できた。台風19号の災害を教訓に仮設ポンプの増強を図り、全地区の、本設のポンプ場完成まで事業を継続する。																														
（単位：円）																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国（県）支出金	地方債	その他	事業収入																										
	90,693,000	80,207,205			80,207,205																											

予算科目	2 款	建設費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	( )	
	1 項	公共下水道建設費		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する		( )	
	1 2 目	公共下水道建設費 特定環境保全公共下水道建設費		( 1 )	自然環境を保全する		( )	
実施計画掲載ページ	P113		中 事 業	公共下水道建設事業費、特定環境保全公共下水道建設事業費 (下水道事業特別会計)				
事業コード	005-001-001-00207	事 業 名	公共下水道建設事業					
目的及び事業内容	<p>生活環境の改善及び公用水域の水質保全を図るため、汚水管渠を整備する。また、大雨による浸水被害の防除を図るため、雨水排水ポンプ場や雨水管渠を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚水 全体計画面積：4,116.6ha、全体計画処理人口：110,180人</li> <li>・雨水 蛇田排水ポンプ場整備事業 排水区域面積：233.7ha、計画排水量：7.75m<sup>3</sup>/秒</li> </ul>							
取 組 実 績	○令和元年度公共下水道建設事業実績							
	・汚水 整備面積、管渠施設施工延長実績							
	地区	整備面積 (ha)	累計整備面積 (ha)	管径 (mm)	施工延長 (m)	累計延長 (m)	備考	
	石巻	19.12	1,846.60	φ150~250	4,085.80	439,265.08	県移管分を含む	
	河北	1.99	215.69	φ150	305.30	47,386.56		
	河南	6.54	450.16	φ150~200	1,227.90	83,243.80	鹿又地区を含む	
	桃生	4.87	189.88	φ150~250	480.80	28,233.56		
	北上	0.00	63.27	φ150	0.00	26,854.46	防集事業を含む	
	牡鹿	0.00	69.94	φ150	0.00	22,447.91	防集事業を含む	
	計	32.52	2,835.54		6,099.80	647,431.37		
・雨水 蛇田排水ポンプ場整備事業：平成22年事業着手、現在工事中 令和元年度完了：土木躯体工事 実施中：建屋建築、ポンプ製作等								
成 果	○汚水 普及率、整備率の実績							
	汚水	地区	普及率		整備率			
			(供用開始区域人口/行政区域人口)		(整備済面積/全体計画面積)			
			H30	R1	H30	R1		
	下流東部流域	石巻	95.1%	96.7%	82.2%	82.3%		
		河北	60.2%	62.9%	52.9%	53.5%		
		桃生	62.9%	65.6%	72.2%	74.1%		
		計	84.6%	86.6%	75.7%	76.2%		
	下流流域	石巻	67.5%	71.9%	57.6%	58.6%		
		河南	52.4%	52.7%	74.3%	75.4%		
計		64.2%	67.8%	61.8%	62.9%			
単独	河北	71.9%	75.2%	67.0%	67.4%			
	北上	37.1%	37.6%	100.0%	100.0%			
	牡鹿	35.0%	35.0%	90.3%	86.5%			
合 計	69.2%	72.2%	68.1%	68.9%				
※普及率は、県平均に対しまだ低い水準にあるが、前年度との比較では3.0%の伸びとなっている。 ※牡鹿地区の整備率が低下しているのは、区域外流入箇所を整理し、全体計画区域及び事業認可区域としたことによる。								
○雨水 蛇田排水ポンプ場整備事業進捗率 81.1%								
成果に係る評価	<p>下水道施設は健全な都市環境に欠かせない社会資本であり、今後も更なる整備が求められている。震災以降は、東日本大震災による災害復旧・復興事業と並行して新たな面整備事業を行っており、国からの予算や人員等の確保など厳しい面もあるが、今後も効率的に事業を進めていく必要がある。</p>							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入		
	1,918,517,045	1,789,150,898	648,357,660	977,600,000	163,193,238			

予算科目	2 款	建設費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	( )																
	1 項	浄化槽建設費		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する		( )																
	1 目	浄化槽整備推進事業費		( 1 )	自然環境を保全する		( )																
実施計画掲載ページ	P112		中 事 業	浄化槽整備推進事業費(浄化槽整備事業特別会計)																			
事業コード	005-001-001-00612	事 業 名	浄化槽市町村整備推進事業																				
目的及び事業内容	<p>北上総合支所所管区域内の公共下水道計画区域以外の区域を対象に、生活排水による公用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽を整備することにより、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。</p>																						
取 組 実 績	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>5人槽</td> <td>7人槽</td> <td>10人槽</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>設置基数</td> <td>2基</td> <td>2基</td> <td>0基</td> <td>4基</td> </tr> <tr> <td>工事金額</td> <td>1,929,400円</td> <td>2,398,000円</td> <td>0円</td> <td>4,327,400円</td> </tr> </table>									5人槽	7人槽	10人槽	計	設置基数	2基	2基	0基	4基	工事金額	1,929,400円	2,398,000円	0円	4,327,400円
		5人槽	7人槽	10人槽	計																		
	設置基数	2基	2基	0基	4基																		
	工事金額	1,929,400円	2,398,000円	0円	4,327,400円																		
事業の継続実施により、公衆衛生環境の改善が図られた。																							
成 果	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>主な指標項目</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td>設置基数</td> <td>8基</td> <td>2基</td> <td>4基</td> </tr> </table>								主な指標項目	H29	H30	R1	設置基数	8基	2基	4基							
	主な指標項目	H29	H30	R1																			
設置基数	8基	2基	4基																				
成果に係る評価	<p>豊かな自然環境を次世代に継承するためには、公共下水道等の集合処理施設の整備と併せ、集合処理区域外の浄化槽整備も並行して引き続き推進する必要がある。 令和元年度は、前年度と比較して設置基数が増加した。公共浄化槽整備のため、今後も事業を継続する必要がある。</p>																						
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																	
	6,659,000	4,327,400	1,253,000	2,500,000	574,400																		

予算科目	1 款	市街地開発事業費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり										
	1 項	被災市街地復興 土地区画整理事業費				(3)	減災まちづくりの推進										
	2 目	湊東地区事業費				(1)	都市基盤の復旧・復興										
実施計画 掲載ページ	P163		中 事 業	湊東地区事業費（市街地開発事業特別会計）													
事業コード	001-301-001-00706	事 業 名	土地区画整理事業（湊東地区）〔復興交付金〕														
目的及び事業内容	被害が甚大であった湊東地区では、市民の安全確保を第一に考え、多重防御による災害に強いまちづくりを目指した住居系ゾーンとして石巻市震災復興基本計画において位置づけ、住宅機能や商業機能の充実を図ることとしている。土地区画整理事業の導入により、高盛土道路等の整備に合わせ、避難の支障となった狹隘道路や袋小路の解消、安全な避難経路の確保といった公共施設の整備、土地の集約等による復興公営住宅の配置など、安全安心な市街地を形成し、地域人口流出の抑制と住宅等の再建を推進する。 【施工面積：29.6ha 施行予定期間：平成25年度～令和2年度 総事業費（A）：5,295,477千円】																
取組実績	下記のとおり業務及び工事等に着手、実施した。 【認可関係】 ・都市計画決定：平成25年2月19日 ・事業計画決定：平成25年9月20日、第1回変更：平成26年5月21日、第2回変更：平成27年9月25日、第3回変更：令和元年12月20日  【令和元年度事業実施概要】																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>換地設計一式 他</td> </tr> <tr> <td>公共施設等工事</td> <td>がれき撤去：514㎡、側溝設置：1,967m、雨水函渠工：235m、上水道敷設：1,580m、宅地造成：5,023㎡、舗装工：2,245m、用地管理：48,340㎡、仮設工事一式 他</td> </tr> <tr> <td>移設工事</td> <td>電力柱撤去：2本、N T T 柱新設：29本、N T T 柱撤去：17本、ガス管撤去：239m</td> </tr> <tr> <td>移転補償</td> <td>建物：1件、工作物：3件</td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業内容	設計業務	換地設計一式 他	公共施設等工事	がれき撤去：514㎡、側溝設置：1,967m、雨水函渠工：235m、上水道敷設：1,580m、宅地造成：5,023㎡、舗装工：2,245m、用地管理：48,340㎡、仮設工事一式 他	移設工事	電力柱撤去：2本、N T T 柱新設：29本、N T T 柱撤去：17本、ガス管撤去：239m	移転補償	建物：1件、工作物：3件
	項目	事業内容															
設計業務	換地設計一式 他																
公共施設等工事	がれき撤去：514㎡、側溝設置：1,967m、雨水函渠工：235m、上水道敷設：1,580m、宅地造成：5,023㎡、舗装工：2,245m、用地管理：48,340㎡、仮設工事一式 他																
移設工事	電力柱撤去：2本、N T T 柱新設：29本、N T T 柱撤去：17本、ガス管撤去：239m																
移転補償	建物：1件、工作物：3件																
<p>地権者への個別説明を実施し、仮換地指定率100%（地権者ベース）を達成した。また、設計業務、移転補償、宅地造成及び道路築造工事等を実施することにより、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られた。</p>																	
成 果	（単位：千円）																
	年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標 目標値 (D) 実績値 (E) (B/A) (C/A)		達成値 (E/D)										
～H27	1,706,044	1,421,357	1,421,357	32.2%	26.8%	83.2%											
H28	400,771	357,551	1,778,908	39.8%	33.6%	84.4%											
H29	1,024,001	1,014,918	2,793,826	59.1%	52.8%	89.3%											
H30	466,942	433,540	3,227,366	67.9%	60.9%	89.7%											
R1	1,237,158	1,236,259	4,463,625	91.3%	84.3%	92.3%											
※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。																	
成果に係る評価	被災された方々が、一日も早く安全安心な住宅地として生活基盤を構築し、再建できるよう土地区画整理事業を推進してきた。 なお、今後も引き続き、権利者及び関係機関との調整を図りながら令和2年度の事業完了を目指し、効率的に事業を推進していく必要がある。																
予算の執行状況	（単位：円）																
	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入											
1,237,157,840	1,236,259,309			1,236,259,309													

予算科目	1 款	市街地開発事業費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり										
	1 項	被災市街地復興 土地区画整理事業費				(3)	減災まちづくりの推進										
	3 目	湊北地区事業費				(1)	都市基盤の復旧・復興										
実施計画 掲載ページ	P163、P167		中 事 業	湊北地区事業費（市街地開発事業特別会計）													
事業コード	001-301-001-00705、 003-00920	事 業 名	土地区画整理事業（湊北地区） 街路整備事業（湊中央線）〔復興交付金〕														
目的及び事業内容	被害が甚大であった湊北地区では、市民の安全確保を第一に考え、多重防御による災害に強いまちづくりを目指した住居系ゾーンとして石巻市震災復興基本計画において位置づけ、住宅機能や商業機能の充実を図ることとしている。土地区画整理事業の導入により、高盛土道路等の整備に合わせ、避難の支障となった狹隘道路や袋小路の解消、安全な避難経路の確保といった公共施設の整備、土地の集約等による復興公営住宅の配置など、安全安心な市街地を形成し、地域人口流出の抑制と住宅等の再建を推進する。 【施工面積：14.8ha 施行予定期間：平成25年度～令和2年度 総事業費（A）：4,087,697千円】																
取組実績	下記のとおり業務及び工事等に着手、実施した。 【認可関係】 ・都市計画決定：平成25年3月29日 ・事業計画決定：平成25年9月20日、第1回変更：平成26年5月21日、第2回変更：平成28年8月12日、第3回変更：平成30年8月22日、第4回変更：平成30年12月4日、第5回変更：令和元年12月20日  【令和元年度事業実施概要】																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>換地設計一式 他</td> </tr> <tr> <td>公共施設等工事</td> <td>がれき撤去：711㎡、側溝設置：2,007m、上水道敷設：122m、宅地造成：10,636㎡、用地管理：6,840㎡、舗装工：2,171m、仮設工事一式 他</td> </tr> <tr> <td>移設工事</td> <td>電力柱撤去：23本、N T T 柱新設：35本、N T T 人孔蓋嵩上：1ヶ所、光ケーブル撤去：363m、新設：290m</td> </tr> <tr> <td>移転補償</td> <td>建物：1件、工作物：1件</td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業内容	設計業務	換地設計一式 他	公共施設等工事	がれき撤去：711㎡、側溝設置：2,007m、上水道敷設：122m、宅地造成：10,636㎡、用地管理：6,840㎡、舗装工：2,171m、仮設工事一式 他	移設工事	電力柱撤去：23本、N T T 柱新設：35本、N T T 人孔蓋嵩上：1ヶ所、光ケーブル撤去：363m、新設：290m	移転補償	建物：1件、工作物：1件
	項目	事業内容															
設計業務	換地設計一式 他																
公共施設等工事	がれき撤去：711㎡、側溝設置：2,007m、上水道敷設：122m、宅地造成：10,636㎡、用地管理：6,840㎡、舗装工：2,171m、仮設工事一式 他																
移設工事	電力柱撤去：23本、N T T 柱新設：35本、N T T 人孔蓋嵩上：1ヶ所、光ケーブル撤去：363m、新設：290m																
移転補償	建物：1件、工作物：1件																
<p>地権者への個別説明を実施し、仮換地指定率100%（地権者ベース）を達成した。また、移転補償、宅地造成及び道路築造工事等が完了したことにより、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られた。</p>																	
成 果	（単位：千円）																
	年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標 目標値 (D) 実績値 (E) (B/A) (C/A)		達成値 (E/D)										
～H27	1,648,000	1,510,404	1,510,404	40.3%	36.9%	91.6%											
H28	475,523	429,582	1,939,986	51.9%	47.5%	91.5%											
H29	784,887	736,798	2,676,784	71.1%	65.5%	92.1%											
H30	296,564	271,107	2,947,891	78.4%	72.1%	92.0%											
R1	846,819	846,039	3,793,930	99.1%	92.8%	93.6%											
※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。																	
成果に係る評価	被災された方々が、一日も早く安全安心な住宅地として生活基盤を構築し、再建できるよう土地区画整理事業を推進してきた。 なお、今後も引き続き、権利者及び関係機関との調整を図りながら令和2年度の事業完了を目指し、効率的に事業を推進していく必要がある。																
予算の執行状況	（単位：円）																
	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入											
846,818,620	846,039,239			846,039,239													

予算科目	1 款	市街地開発事業費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																												
	1 項	被災市街地復興 土地区画整理事業費					(3)	減災まちづくりの推進																																												
	4 目	浜西地区事業費					(1)	都市基盤の復旧・復興																																												
実施計画掲載ページ		P163、166、167	中 事 業		浜西地区事業費（市街地開発事業特別会計）																																															
事業コード		001-301-001-00707、 003-00837、01237	事 業 名		土地区画整理事業（浜西地区） 街路整備事業（浜中央線、南光浜線）〔復興交付金〕																																															
目的及び事業内容		被害が甚大であった浜西地区では、市民の安全確保を第一に考え、多重防御による災害に強いまちづくりを目指した産業系ゾーンとして石巻市震災復興基本計画において位置づけ、災害危険区域に指定、非可住地とし防災集団移転促進事業を実施している。同事業実施後の土地について、土地区画整理事業の導入により、産業系の土地利用に適した公共施設の整備や、街区形成を行うなど、都市基盤の整備水準を高め、安全安心で魅力ある産業地の形成を行い、就業の場を創出し産業再生を推進する。 【施行面積：40.4ha 施行予定期間：平成25年度～令和2年度 総事業費（A）：8,735,205千円】																																																		
取組実績		<p>下記のとおり業務及び工事等に着手、実施した。</p> <p>【認可関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画決定：平成25年6月21日</li> <li>・事業計画決定：平成26年1月14日、第1回変更：平成26年10月8日、第2回変更：平成26年12月8日、第3回変更：平成27年4月28日、第4回変更：平成29年1月27日、第5回変更：平成30年3月7日</li> </ul> <p>【令和元年度事業実施概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>換地設計一式 他</td> </tr> <tr> <td>公共施設等工事</td> <td>側溝設置：4,150m、道路舗装：1,390m、汚水管渠工：623m、 上水道敷設：1,992m、公園整備：17,449㎡ 他</td> </tr> <tr> <td>移設工事</td> <td>電力柱移設：7本、N T Tケーブル移設：3件</td> </tr> <tr> <td>移転補償</td> <td>建物：4件</td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業内容	設計業務	換地設計一式 他	公共施設等工事	側溝設置：4,150m、道路舗装：1,390m、汚水管渠工：623m、 上水道敷設：1,992m、公園整備：17,449㎡ 他	移設工事	電力柱移設：7本、N T Tケーブル移設：3件	移転補償	建物：4件																																		
項目	事業内容																																																			
設計業務	換地設計一式 他																																																			
公共施設等工事	側溝設置：4,150m、道路舗装：1,390m、汚水管渠工：623m、 上水道敷設：1,992m、公園整備：17,449㎡ 他																																																			
移設工事	電力柱移設：7本、N T Tケーブル移設：3件																																																			
移転補償	建物：4件																																																			
成果		<p>設計業務、移転補償、宅地造成及び道路築造工事等を実施することにより、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られた。なお、仮換地指定については指定率100%（地権者ベース）達成済みである。</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">予算額 (B)</th> <th rowspan="2">決算額 (C)</th> <th rowspan="2">決算額累計 (C)</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成値 (E/D)</th> </tr> <tr> <th>目標値 (D) (B/A)</th> <th>実績値 (E) (C/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～H27</td> <td>2,196,546</td> <td>1,659,482</td> <td>1,659,482</td> <td>25.1%</td> <td>19.0%</td> <td>75.7%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>2,370,605</td> <td>1,612,898</td> <td>3,272,380</td> <td>52.2%</td> <td>37.5%</td> <td>71.8%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,723,816</td> <td>1,662,674</td> <td>4,935,054</td> <td>71.9%</td> <td>56.5%</td> <td>78.6%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,052,315</td> <td>919,369</td> <td>5,854,423</td> <td>83.9%</td> <td>67.0%</td> <td>79.9%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>237,729</td> <td>223,521</td> <td>6,077,944</td> <td>86.6%</td> <td>69.6%</td> <td>80.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。</p>							年度	予算額 (B)	決算額 (C)	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)	目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)	～H27	2,196,546	1,659,482	1,659,482	25.1%	19.0%	75.7%	H28	2,370,605	1,612,898	3,272,380	52.2%	37.5%	71.8%	H29	1,723,816	1,662,674	4,935,054	71.9%	56.5%	78.6%	H30	1,052,315	919,369	5,854,423	83.9%	67.0%	79.9%	R1	237,729	223,521	6,077,944	86.6%	69.6%	80.4%
年度	予算額 (B)	決算額 (C)	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)																																														
				目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)																																															
～H27	2,196,546	1,659,482	1,659,482	25.1%	19.0%	75.7%																																														
H28	2,370,605	1,612,898	3,272,380	52.2%	37.5%	71.8%																																														
H29	1,723,816	1,662,674	4,935,054	71.9%	56.5%	78.6%																																														
H30	1,052,315	919,369	5,854,423	83.9%	67.0%	79.9%																																														
R1	237,729	223,521	6,077,944	86.6%	69.6%	80.4%																																														
成果に係る評価		<p>石巻漁港を活用する水産加工業等の集積を目指す産業集積ゾーンとして整備を行い、早期再建事業者のニーズに応えながら土地区画整理事業を推進してきた。 なお、今後も引き続き、権利者や関係機関との調整を図りながら産業用地としての利便性を高めるべく、令和2年度の事業完了を目指し、面的整備を進めていく必要がある。</p>																																																		
予算の執行状況		<p style="text-align: right;">（単位：円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th colspan="4">決算額の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国(県)支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>事業収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>237,729,460</td> <td>223,520,794</td> <td></td> <td></td> <td>223,520,794</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							予算額	決算額	決算額の財源内訳				国(県)支出金	地方債	その他	事業収入	237,729,460	223,520,794			223,520,794																													
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																		
		国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																															
237,729,460	223,520,794			223,520,794																																																

予算科目	1 款	市街地開発事業費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																												
	1 項	被災市街地復興 土地区画整理事業費					(3)	減災まちづくりの推進																																												
	5 目	上釜南部地区事業費					(1)	都市基盤の復旧・復興																																												
実施計画掲載ページ		P164	中 事 業		上釜南部地区事業費（市街地開発事業特別会計）																																															
事業コード		001-301-001-00957	事 業 名		土地区画整理事業（上釜南部地区）〔復興交付金〕																																															
目的及び事業内容		被害が甚大であった上釜南部地区では、市民の安全確保を第一に考え、多重防御による災害に強いまちづくりを目指した産業系ゾーンとして石巻市震災復興基本計画において位置づけ、災害危険区域に指定、非可住地とし防災集団移転促進事業を実施している。同事業実施後の土地について、土地区画整理事業の導入により、産業系の土地利用に適した公共施設の整備や、街区形成を行うなど、都市基盤の整備水準を高め、安全安心で魅力ある産業地の形成を行い、就業の場を創出し産業再生を推進する。 【施行面積：37.6ha 施行予定期間：平成26年度～令和2年度 総事業費（A）：4,284,294千円】																																																		
取組実績		<p>下記のとおり業務及び工事等に着手、実施した。</p> <p>【認可関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画決定：平成27年1月15日</li> <li>・事業計画決定：平成27年3月27日、第1回変更：平成28年11月30日、第2回変更：平成29年2月2日、第3回変更：平成30年1月22日、第4回変更：令和2年3月9日</li> </ul> <p>【令和元年度事業実施概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>換地設計一式 他</td> </tr> <tr> <td>公共施設等工事</td> <td>側溝設置：13,497m、舗装工：39,700㎡、雨水函渠工：539m、 上水道敷設：6,807m</td> </tr> <tr> <td>移設工事</td> <td>電力柱撤去：14本、新設：7本、電線（電力）撤去：681m、新設：667m、 N T T柱撤去：11本、新設：18本、電線（N T T）撤去：3,504m、 新設：2,534m、ケーブル移設：980m、光ケーブル移設：4基</td> </tr> <tr> <td>移転補償</td> <td>建物：2件、工作物：10件</td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業内容	設計業務	換地設計一式 他	公共施設等工事	側溝設置：13,497m、舗装工：39,700㎡、雨水函渠工：539m、 上水道敷設：6,807m	移設工事	電力柱撤去：14本、新設：7本、電線（電力）撤去：681m、新設：667m、 N T T柱撤去：11本、新設：18本、電線（N T T）撤去：3,504m、 新設：2,534m、ケーブル移設：980m、光ケーブル移設：4基	移転補償	建物：2件、工作物：10件																																		
項目	事業内容																																																			
設計業務	換地設計一式 他																																																			
公共施設等工事	側溝設置：13,497m、舗装工：39,700㎡、雨水函渠工：539m、 上水道敷設：6,807m																																																			
移設工事	電力柱撤去：14本、新設：7本、電線（電力）撤去：681m、新設：667m、 N T T柱撤去：11本、新設：18本、電線（N T T）撤去：3,504m、 新設：2,534m、ケーブル移設：980m、光ケーブル移設：4基																																																			
移転補償	建物：2件、工作物：10件																																																			
成果		<p>設計業務、移転補償、宅地造成及び道路築造工事等を実施することにより、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られた。なお、仮換地指定については指定率100%（地権者ベース）達成済みである。</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">予算額 (B)</th> <th rowspan="2">決算額 (C)</th> <th rowspan="2">決算額累計 (C)</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成値 (E/D)</th> </tr> <tr> <th>目標値 (D) (B/A)</th> <th>実績値 (E) (C/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～H27</td> <td>226,724</td> <td>220,850</td> <td>220,850</td> <td>5.3%</td> <td>5.2%</td> <td>98.1%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>908,119</td> <td>905,533</td> <td>1,126,383</td> <td>26.5%</td> <td>26.3%</td> <td>99.2%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>328,516</td> <td>321,415</td> <td>1,447,798</td> <td>34.2%</td> <td>33.8%</td> <td>98.8%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>768,317</td> <td>707,040</td> <td>2,154,838</td> <td>52.1%</td> <td>50.3%</td> <td>96.5%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>1,622,821</td> <td>1,586,220</td> <td>3,741,058</td> <td>90.0%</td> <td>87.3%</td> <td>97.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。 なお、上釜南部地区の事業については、一部一般会計で執行した事業費もあるため、その金額を加算して記載している。</p>							年度	予算額 (B)	決算額 (C)	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)	目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)	～H27	226,724	220,850	220,850	5.3%	5.2%	98.1%	H28	908,119	905,533	1,126,383	26.5%	26.3%	99.2%	H29	328,516	321,415	1,447,798	34.2%	33.8%	98.8%	H30	768,317	707,040	2,154,838	52.1%	50.3%	96.5%	R1	1,622,821	1,586,220	3,741,058	90.0%	87.3%	97.0%
年度	予算額 (B)	決算額 (C)	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)																																														
				目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)																																															
～H27	226,724	220,850	220,850	5.3%	5.2%	98.1%																																														
H28	908,119	905,533	1,126,383	26.5%	26.3%	99.2%																																														
H29	328,516	321,415	1,447,798	34.2%	33.8%	98.8%																																														
H30	768,317	707,040	2,154,838	52.1%	50.3%	96.5%																																														
R1	1,622,821	1,586,220	3,741,058	90.0%	87.3%	97.0%																																														
成果に係る評価		<p>石巻工業港の背後地を活かした産業集積ゾーンの整備を行い、早期再建事業者のニーズに応えながら土地区画整理事業を推進してきた。 なお、今後も引き続き、権利者や関係機関との調整を図りながら産業用地としての利便性を高めるべく、令和2年度の事業完了を目指し、面的整備を進めていく必要がある。</p>																																																		
予算の執行状況		<p style="text-align: right;">（単位：円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th colspan="4">決算額の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国(県)支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>事業収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,622,820,882</td> <td>1,586,220,159</td> <td></td> <td></td> <td>1,586,220,159</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							予算額	決算額	決算額の財源内訳				国(県)支出金	地方債	その他	事業収入	1,622,820,882	1,586,220,159			1,586,220,159																													
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																		
		国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																															
1,622,820,882	1,586,220,159			1,586,220,159																																																

予算科目	1 款	市街地開発事業費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																												
	1 項	被災市街地復興土地区画整理事業費				(3)	減災まちづくりの推進																																												
	6 目	下釜南部地区事業費				(1)	都市基盤の復旧・復興																																												
実施計画掲載ページ	P164、P167		中 事 業	下釜南部地区事業費（市街地開発事業特別会計）																																															
事業コード	001-301-001-00958、003-01113		事 業 名	土地区画整理事業（下釜南部地区） 街路整備事業（石巻工業港曾波神線）〔復興交付金〕																																															
目的及び事業内容	被害が甚大であった下釜南部地区では、市民の安全確保を第一に考え、多重防御による災害に強いまちづくりを目指した産業系ゾーンとして石巻市震災復興基本計画において位置づけ、災害危険区域に指定、非可住地とし防災集団転移促進事業を実施している。同事業実施後の土地について、土地区画整理事業の導入により、産業系の土地利用に適した公共施設の整備や、街区形成を行うなど、都市基盤の整備水準を高め、安全安心で魅力ある産業地の形成を行い、就業の場を創出し産業再生を推進する。 【施行面積：25.4ha 施行予定期間：平成26年度～令和2年度 総事業費（A）：4,615,545千円】																																																		
取組実績	下記のとおり業務及び工事に着手、実施した。 【認可関係】 ・都市計画決定：平成27年1月15日 ・事業計画決定：平成27年3月27日、第1回変更：平成29年2月2日、 第2回変更：第29年6月20日、第3回変更：平成30年5月15日、 第4回変更：平成31年3月27日、第5回変更：令和2年3月9日  【令和元年度事業実施概要】																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>換地設計一式 他</td> </tr> <tr> <td>公共施設等工事</td> <td>側溝設置：10,145m、舗装工：37,024㎡、雨水函渠工：480m、 上水道敷設：5,279m</td> </tr> <tr> <td>移設工事</td> <td>電力柱撤去：3本、新設：2本、電線（電力）撤去：258m、新設：233m、 N T T 柱撤去：5本、新設：4本、電線（N T T）撤去：1,240m、 新設：740m、光ケーブル撤去：109m、新設：126m</td> </tr> <tr> <td>移転補償</td> <td>建物：8件、工作物：5件</td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業内容	設計業務	換地設計一式 他	公共施設等工事	側溝設置：10,145m、舗装工：37,024㎡、雨水函渠工：480m、 上水道敷設：5,279m	移設工事	電力柱撤去：3本、新設：2本、電線（電力）撤去：258m、新設：233m、 N T T 柱撤去：5本、新設：4本、電線（N T T）撤去：1,240m、 新設：740m、光ケーブル撤去：109m、新設：126m	移転補償	建物：8件、工作物：5件																																		
	項目	事業内容																																																	
設計業務	換地設計一式 他																																																		
公共施設等工事	側溝設置：10,145m、舗装工：37,024㎡、雨水函渠工：480m、 上水道敷設：5,279m																																																		
移設工事	電力柱撤去：3本、新設：2本、電線（電力）撤去：258m、新設：233m、 N T T 柱撤去：5本、新設：4本、電線（N T T）撤去：1,240m、 新設：740m、光ケーブル撤去：109m、新設：126m																																																		
移転補償	建物：8件、工作物：5件																																																		
設計業務、移転補償、宅地造成及び道路築造工事等を実施することにより、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られた。なお、仮換地指定については指定率100%（地権者ベース）達成済みである。  (単位：千円)																																																			
成 果	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">予算額 (B)</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th rowspan="2">決算額累計 (C)</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成値 (E/D)</th> </tr> <tr> <th>目標値 (D) (B/A)</th> <th>実績値 (E) (C/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～H27</td> <td>139,110</td> <td>134,707</td> <td>134,707</td> <td>3.0%</td> <td>2.9%</td> <td>96.7%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>606,403</td> <td>596,051</td> <td>730,758</td> <td>16.1%</td> <td>15.8%</td> <td>98.1%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>742,720</td> <td>734,112</td> <td>1,464,870</td> <td>32.2%</td> <td>31.7%</td> <td>98.4%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,869,880</td> <td>1,822,326</td> <td>3,287,196</td> <td>72.7%</td> <td>71.2%</td> <td>97.9%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>402,454</td> <td>372,357</td> <td>3,659,553</td> <td>81.4%</td> <td>79.3%</td> <td>97.4%</td> </tr> </tbody> </table>							年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)	目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)	～H27	139,110	134,707	134,707	3.0%	2.9%	96.7%	H28	606,403	596,051	730,758	16.1%	15.8%	98.1%	H29	742,720	734,112	1,464,870	32.2%	31.7%	98.4%	H30	1,869,880	1,822,326	3,287,196	72.7%	71.2%	97.9%	R1	402,454	372,357	3,659,553	81.4%	79.3%	97.4%
	年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)																																												
目標値 (D) (B/A)					実績値 (E) (C/A)																																														
～H27	139,110	134,707	134,707	3.0%	2.9%	96.7%																																													
H28	606,403	596,051	730,758	16.1%	15.8%	98.1%																																													
H29	742,720	734,112	1,464,870	32.2%	31.7%	98.4%																																													
H30	1,869,880	1,822,326	3,287,196	72.7%	71.2%	97.9%																																													
R1	402,454	372,357	3,659,553	81.4%	79.3%	97.4%																																													
※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。 なお、下釜南部地区の事業については、一部一般会計で執行した事業費もあるため、その金額を加算して記載している。																																																			
成果に係る評価	石巻工業港の背後地を活かした産業集積ゾーンの整備を行い、早期再建事業者のニーズに応えながら土地区画整理事業を推進してきた。 なお、今後も引き続き、権利者や関係機関との調整を図りながら産業用地としての利便性を高めるべく、令和2年度の事業完了を目指し、面的整備を進めていく必要がある。																																																		
予算の執行状況	(単位：円)																																																		
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																													
402,454,378	372,357,078			372,357,078																																															

予算科目	1 款	市街地開発事業費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																															
	1 項	被災市街地復興土地区画整理事業費				(3)	減災まちづくりの推進																																															
	7 目	中央二丁目地区事業費				(1)	都市基盤の復旧・復興																																															
実施計画掲載ページ	P162		中 事 業	中央二丁目地区事業費（市街地開発事業特別会計）																																																		
事業コード	001-301-001-01181		事 業 名	土地区画整理事業（中央二丁目地区）〔復興交付金〕																																																		
目的及び事業内容	被害が甚大であった中央二丁目地区では、河川堤防と一体となったまちづくりを基本とし、道路、公園などの整備改善を行い、適正な土地利用を図ることで、災害に強いまちづくりを進めるとともに、川を生かしたまちづくりとして観光交流施設を核とした中心市街地の活性化を図り、土地区画整理事業の手法を用いて土地の配置を行い、観光交流施設、立体駐車場、交通広場及び道路・公園を整備し、賑わいのある中心市街地の形成を図る。 施工面積：1.39ha 施工期間：平成28年度～令和2年度																																																					
取組実績	下記のとおり業務及び工事に着手・実施した。  【認可関係】 ・都市計画決定 平成28年3月1日 ・事業計画決定 平成28年5月9日  【令和元年度事業実施概要】																																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>調査設計業務 一式</td> </tr> <tr> <td>公共施設等工事</td> <td>道路築造工 L=254m</td> </tr> <tr> <td>移設工事</td> <td>電力柱移設：3本</td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業内容	設計業務	調査設計業務 一式	公共施設等工事	道路築造工 L=254m	移設工事	電力柱移設：3本																																							
	項目	事業内容																																																				
設計業務	調査設計業務 一式																																																					
公共施設等工事	道路築造工 L=254m																																																					
移設工事	電力柱移設：3本																																																					
令和元年度は、区画整理事業施行区域に隣接する市道及び事業区域内の主要地方道石巻港線の道路改良を実施した。  (単位：千円)																																																						
成 果	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">総事業費 (A)</th> <th rowspan="2">予算額 (B)</th> <th rowspan="2">予算額累計 (C)</th> <th rowspan="2">決算額 (D)</th> <th rowspan="2">決算額累計 (E)</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成値 (H=E/C)</th> </tr> <tr> <th>目標値 (F=C/A)</th> <th>実績値 (G=E/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>1,393,100</td> <td>451,584</td> <td>451,584</td> <td>450,481</td> <td>450,481</td> <td>32.4%</td> <td>32.3%</td> <td>99.8%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,342,873</td> <td>536,888</td> <td>1,107,746</td> <td>306,875</td> <td>757,356</td> <td>82.5%</td> <td>56.4%</td> <td>68.4%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,314,274</td> <td>141,335</td> <td>1,078,907</td> <td>118,202</td> <td>875,558</td> <td>82.1%</td> <td>66.6%</td> <td>81.2%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>1,298,755</td> <td>194,656</td> <td>1,217,759</td> <td>73,478</td> <td>949,036</td> <td>93.8%</td> <td>73.1%</td> <td>77.9%</td> </tr> </tbody> </table>								総事業費 (A)	予算額 (B)	予算額累計 (C)	決算額 (D)	決算額累計 (E)	成果指標		達成値 (H=E/C)	目標値 (F=C/A)	実績値 (G=E/A)	H28	1,393,100	451,584	451,584	450,481	450,481	32.4%	32.3%	99.8%	H29	1,342,873	536,888	1,107,746	306,875	757,356	82.5%	56.4%	68.4%	H30	1,314,274	141,335	1,078,907	118,202	875,558	82.1%	66.6%	81.2%	R1	1,298,755	194,656	1,217,759	73,478	949,036	93.8%	73.1%	77.9%
		総事業費 (A)	予算額 (B)	予算額累計 (C)	決算額 (D)	決算額累計 (E)	成果指標							達成値 (H=E/C)																																								
目標値 (F=C/A)							実績値 (G=E/A)																																															
H28	1,393,100	451,584	451,584	450,481	450,481	32.4%	32.3%	99.8%																																														
H29	1,342,873	536,888	1,107,746	306,875	757,356	82.5%	56.4%	68.4%																																														
H30	1,314,274	141,335	1,078,907	118,202	875,558	82.1%	66.6%	81.2%																																														
R1	1,298,755	194,656	1,217,759	73,478	949,036	93.8%	73.1%	77.9%																																														
※事業完了年度 令和2年度																																																						
成果に係る評価	観光と賑わいの拠点づくりに向け、観光交流施設や堤防一体空間などの整備が進められ、観光客等の増加が見込まれる中、区画整理事業施行区域に接する市道等202mの道路改良工事により、街なかへのアクセス性向上を図ることができた。 また、事業区域内の主要地方道石巻港線においては、52mの道路改良を実施し、歩道幅により、歩行者の安全性の向上を図ることができた。 今後は、国、県が進める事業と工程調整を図り、かわまち交流広場を整備し、交流人口の増加及び中心市街地の活性化に向けて事業を継続する必要がある。																																																					
予算の執行状況	(単位：円)																																																					
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																																
194,655,602	73,477,868			73,477,868																																																		

予算科目	4 款	保健事業費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																																				
	1 項	特定健康診査等事業費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		( )																																																				
	1 目	特定健康診査等事務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		( )																																																				
実施計画掲載ページ		P 73		中 事 業	特定健康診査等事業費（国民健康保険事業特別会計）																																																						
事業コード		004-002-001-00621	事 業 名		生活習慣病予防事業																																																						
目的及び事業内容		高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、糖尿病等生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、国民健康保険被保険者を対象にメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施する。 該当者に対し生活習慣病を改善するための特定保健指導を行うとともに、医療機関と連携した保健指導の実施により生活習慣病重症化を予防する。																																																									
取組実績		<p>1 特定健康診査</p> <p>(1) 対象者 40～74歳の石巻市国民健康保険加入者 26,167人</p> <p>(2) 受診者 11,314人（受診率：43.2%）</p> <p>(3) 特定健康診査自己負担額の全年度無料化（令和元年度から69歳以下を追加）</p> <p>(4) 未受診者対策事業 ①前年度特定健診未受診への受診勧奨、②年度内未受診者再勧奨 通知発送（①4,919人、②7,990人；重複有のため実数：10,917人） うち2,258人が受診（20.7%）</p> <p>(5) 健康ポイント事業 全年齢対象（令和元年度から60歳以上を対象に追加）とし、健診受診状況に応じ抽選でクオカード1,000人、地場産品30人に送付。 抽選対象者11,467人（職場等の健診結果提供者含む）</p> <p>(6) その他の取組事項 医師会医療機関等への周知依頼（勧奨ポスター、チラシ配付） 健診結果受領（JAいしのまき・石巻商工会議所と連携、未受診者等へ周知）</p> <p>2 特定保健指導（メタボリックシンドローム該当者への保健指導）</p> <p>(1) 対象者 国の基準による対象者（積極的支援、動機づけ支援） 1,473人</p> <p>(2) 実施者 403人（実施率：27.4%）</p> <p>3 特定保健指導以外の保健指導</p> <p>(1) 重症化予防事業 健診受診者のうち血圧、血糖、CKD（慢性腎臓病）のリスクが高い方を優先とし医療機関への受診勧奨及び保健指導を実施。 対象者1,759人 実施者944人（実施率：53.7%）</p> <p>(2) 医療機関と地域保健の連携システム事業 健診受診者のうち血圧、血糖が受診勧奨値で治療なしの方及び糖尿病性腎症のリスクが高い方（治療中含む）を優先し医療機関受診連絡書を送付。主治医からの返信で受診確認と保健指導を実施。</p> <table border="1"> <tr> <td>事業対象者</td> <td>医師からの連絡書返信者</td> <td>医師指示の保健指導対象者</td> <td>保健指導実施者</td> </tr> <tr> <td>839人</td> <td>432人（51.5%）</td> <td>117人（27.1%）</td> <td>93人（79.5%）</td> </tr> </table>							事業対象者	医師からの連絡書返信者	医師指示の保健指導対象者	保健指導実施者	839人	432人（51.5%）	117人（27.1%）	93人（79.5%）																																											
事業対象者	医師からの連絡書返信者	医師指示の保健指導対象者	保健指導実施者																																																								
839人	432人（51.5%）	117人（27.1%）	93人（79.5%）																																																								
成 果		<p>健診受診率は、積極的な勧奨や自己負担額無料化により上昇した。</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">特定健康診査受診率</th> <th colspan="4">特定保健指導実施率</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">支払実績</th> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">支払実績</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>法定報告値</th> <th>目標</th> <th>法定報告値</th> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>60.0%</td> <td>39.6%</td> <td>66.0%</td> <td>37.9%</td> <td>H29</td> <td>60.0%</td> <td>27.3%</td> <td>45.5%</td> <td>27.9%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>45.0%</td> <td>41.3%</td> <td>91.8%</td> <td>39.6%</td> <td>H30</td> <td>35.0%</td> <td>25.2%</td> <td>72.0%</td> <td>28.4%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>48.0%</td> <td></td> <td></td> <td>43.2%</td> <td>R1</td> <td>40.0%</td> <td></td> <td></td> <td>27.4%</td> </tr> </table> <p>※目標値は本市特定健康診査等実施計画（平成30年3月第3期計画策定）による。</p>							特定健康診査受診率				特定保健指導実施率				区分	成果指標		達成率	支払実績	区分	成果指標		支払実績	目標	法定報告値	目標	法定報告値	H29	60.0%	39.6%	66.0%	37.9%	H29	60.0%	27.3%	45.5%	27.9%	H30	45.0%	41.3%	91.8%	39.6%	H30	35.0%	25.2%	72.0%	28.4%	R1	48.0%			43.2%	R1	40.0%			27.4%
特定健康診査受診率				特定保健指導実施率																																																							
区分	成果指標		達成率	支払実績	区分	成果指標		支払実績																																																			
	目標	法定報告値				目標	法定報告値																																																				
H29	60.0%	39.6%	66.0%	37.9%	H29	60.0%	27.3%	45.5%	27.9%																																																		
H30	45.0%	41.3%	91.8%	39.6%	H30	35.0%	25.2%	72.0%	28.4%																																																		
R1	48.0%			43.2%	R1	40.0%			27.4%																																																		
成果に係る評価		一人でも多くの方に特定健康診査を受診していただくため、令和元年度から自己負担額を無料とし、健診受診の周知・啓発、未受診者への再勧奨、健康ポイント事業の対象者を拡大する等、対策を強化したことにより、支払実績で受診率が3.6ポイント上昇した。一方、令和2年2月、3月には新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から、保健指導の実施が困難となった。 生活習慣病の発症予防及び重症化予防を推進し、被保険者の健康寿命の延伸を図るためには、更なる健診受診率向上と特定保健指導及び重症化予防対策の実施が不可欠であり、今後は新型コロナウイルス感染予防対策に配慮した事業内容を検討していく必要がある。																																																									
予算の執行状況		(単位：円)																																																									
予算額	決算額		決算額の財源内訳																																																								
	国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																																							
139,540,000	133,302,189	60,786,000	72,516,189																																																								

予算科目	4 款	保健事業費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																																								
	2 項	保健事業費		第1節	お互いに支えあい生活できる仕組みを構築する		( )																																																								
	1 目	保健衛生普及費		(3)	国民健康保険事業の安定運営と高齢者の医療保険制度の円滑な実施を図る		( )																																																								
実施計画掲載ページ		P 66		中 事 業	保健衛生普及費（国民健康保険事業特別会計）																																																										
事業コード		004-001-003-00073	事 業 名		国民健康保険人間ドック等事業																																																										
目的及び事業内容		生活習慣病をはじめとする疾病等の早期発見、予防及び治療の促進を図るとともに、生活習慣の改善や健康に対する意識の向上に寄与することを目的とする。 人間ドックについては、国民健康保険に加入している40歳、45歳、50歳、55歳及び60歳を対象とし、脳ドックについては、45歳及び50歳を対象に実施する。また、人間ドックは、特定健康診査に関する項目の実施について、特定健康診査受診者としてその受診率に寄与する。																																																													
取組実績		<p>1 人間ドック事業 対象者 1,856人 受診者 449人（受診率：24.2%）</p> <p>2 脳ドック事業 対象者 713人 受診者 149人（受診率：20.9%）</p> <p>3 保健指導（人間ドック受診者分）</p> <p>(1) 特定保健指導 対象者 128人 実施者 38人（実施率：29.7%）</p> <p>(2) 特定保健指導以外の生活習慣病重症化予防 対象者 74人 実施者 61人（実施率：82.4%）</p> <p>【年齢別受診率】</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">人間ドック</th> <th colspan="3">脳ドック</th> </tr> <tr> <th>対象者</th> <th>受診者</th> <th>受診率</th> <th>対象者</th> <th>受診者</th> <th>受診率</th> </tr> <tr> <td>40歳</td> <td>286人</td> <td>66人</td> <td>23.1%</td> <td>331人</td> <td>66人</td> <td>19.9%</td> </tr> <tr> <td>45歳</td> <td>331人</td> <td>67人</td> <td>20.2%</td> <td>382人</td> <td>83人</td> <td>21.7%</td> </tr> <tr> <td>50歳</td> <td>382人</td> <td>91人</td> <td>23.8%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>55歳</td> <td>365人</td> <td>92人</td> <td>25.2%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>60歳</td> <td>492人</td> <td>133人</td> <td>27.0%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,856人</td> <td>449人</td> <td>24.2%</td> <td>713人</td> <td>149人</td> <td>20.9%</td> </tr> </table>							区分	人間ドック			脳ドック			対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率	40歳	286人	66人	23.1%	331人	66人	19.9%	45歳	331人	67人	20.2%	382人	83人	21.7%	50歳	382人	91人	23.8%				55歳	365人	92人	25.2%				60歳	492人	133人	27.0%				合計	1,856人	449人	24.2%	713人	149人	20.9%
区分	人間ドック			脳ドック																																																											
	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率																																																									
40歳	286人	66人	23.1%	331人	66人	19.9%																																																									
45歳	331人	67人	20.2%	382人	83人	21.7%																																																									
50歳	382人	91人	23.8%																																																												
55歳	365人	92人	25.2%																																																												
60歳	492人	133人	27.0%																																																												
合計	1,856人	449人	24.2%	713人	149人	20.9%																																																									
成 果		<p>生活習慣病をはじめとする疾病の早期発見及び治療の促進に寄与した。</p> <p>【人間ドック受診率】</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>30.0%</td> <td>20.8%</td> <td>69.3%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>30.0%</td> <td>23.8%</td> <td>79.3%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>30.0%</td> <td>24.2%</td> <td>80.7%</td> </tr> </table> <p>【脳ドック受診率】</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>26.0%</td> <td>18.0%</td> <td>69.2%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>26.0%</td> <td>16.5%</td> <td>63.5%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>26.0%</td> <td>20.9%</td> <td>80.4%</td> </tr> </table> <p>【特定保健指導実施率（人間ドック受診者分）】</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標※1</th> <th>実績</th> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>60.0%</td> <td>28.6%</td> <td>47.7%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>35.0%</td> <td>24.1%</td> <td>68.9%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>40.0%</td> <td>29.7%</td> <td>74.3%</td> </tr> </table> <p>※1：本市特定健康診査等実施計画（平成30年3月第3期計画策定）目標値</p>							区分	成果指標		達成率	目標	実績	H29	30.0%	20.8%	69.3%	H30	30.0%	23.8%	79.3%	R1	30.0%	24.2%	80.7%	区分	成果指標		達成率	目標	実績	H29	26.0%	18.0%	69.2%	H30	26.0%	16.5%	63.5%	R1	26.0%	20.9%	80.4%	区分	成果指標		達成率	目標※1	実績	H29	60.0%	28.6%	47.7%	H30	35.0%	24.1%	68.9%	R1	40.0%	29.7%	74.3%	
区分	成果指標		達成率																																																												
	目標	実績																																																													
H29	30.0%	20.8%	69.3%																																																												
H30	30.0%	23.8%	79.3%																																																												
R1	30.0%	24.2%	80.7%																																																												
区分	成果指標		達成率																																																												
	目標	実績																																																													
H29	26.0%	18.0%	69.2%																																																												
H30	26.0%	16.5%	63.5%																																																												
R1	26.0%	20.9%	80.4%																																																												
区分	成果指標		達成率																																																												
	目標※1	実績																																																													
H29	60.0%	28.6%	47.7%																																																												
H30	35.0%	24.1%	68.9%																																																												
R1	40.0%	29.7%	74.3%																																																												
成果に係る評価		人間ドック及び脳ドックの実施と、受診結果により特定保健指導対象となった方への利用勧奨や医療機関への受診が必要な方への受診勧奨を実施し、生活習慣病等の早期発見、治療、発症予防及び重症化予防に寄与している。 また、初めて対象となった40歳受診者については、所見の有無に関わらず、検査結果の説明や特定健康診査の継続的な受診勧奨を実施しており、健康に対する意識の向上が図られている。																																																													
予算の執行状況		(単位：円)																																																													
予算額	決算額		決算額の財源内訳																																																												
	国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																																											
21,809,006	17,864,401		17,864,401																																																												

予算科目	4 款	地域支援事業費	基本計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																													
	1 項	介護予防・生活支援サービス事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																													
	1 目	介護予防・生活支援サービス事業費		(2)	生活支援を充実する		( )																													
実施計画掲載ページ		P 92	中 事 業	機能訓練訪問事業費（介護保険事業特別会計）																																
事業コード		004-004-002-01095	事 業 名	機能訓練訪問事業																																
目的及び事業内容		体力の改善に向けた支援が必要なケースや、日常生活動作等の改善に向けた支援が必要なケースに対し、理学療法士と連携しながら、看護師等が在宅にて短期集中的に相談・指導を行い、身体状況の改善を図る。																																		
取組実績		地域包括支援センターが作成した介護予防プランに基づき、日常生活動作等の改善に向けた支援について、理学療法士及び看護師が連携しながら、在宅にて短期集中的（3か月～6か月）に相談・指導を実施した。																																		
成果		<p>訪問による相談・指導により、痛みの軽減等で外出できるまでに回復するなど、生活機能の向上等が図られた。また、閉じこもり防止にも効果が高い事業である。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">訪問実人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">訪問延べ回数</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th colspan="2">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>20人</td> <td>23人</td> <td>115.0%</td> <td colspan="2">301回</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>20人</td> <td>21人</td> <td>105.0%</td> <td colspan="2">278回</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>35人</td> <td>17人</td> <td>48.6%</td> <td colspan="2">185回</td> </tr> </tbody> </table>							年度	訪問実人数		達成率	訪問延べ回数		目標値	実績	実績		H29	20人	23人	115.0%	301回		H30	20人	21人	105.0%	278回		R1	35人	17人	48.6%	185回	
年度	訪問実人数		達成率	訪問延べ回数																																
	目標値	実績		実績																																
H29	20人	23人	115.0%	301回																																
H30	20人	21人	105.0%	278回																																
R1	35人	17人	48.6%	185回																																
成果に係る評価		前年度の委託事業所に1事業所を加えた5事業所に委託することで、効率的に機能訓練訪問が実施できた。さらに、当該事業所の理学療法士と介護保険課の看護師が連携することで、安定的かつ効果的な事業を実施できた。																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																															
					国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																												
	2,393,000		366,697		145,820		137,753	83,124																												

予算科目	4 款	地域支援事業費	基本計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																					
	1 項	介護予防・生活支援サービス事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																					
	1 目	介護予防・生活支援サービス事業費		(3)	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																					
実施計画掲載ページ		P 95	中 事 業	通所型サービス支援事業費（介護保険事業特別会計）																								
事業コード		004-004-003-01139	事 業 名	通所型サービス支援事業																								
目的及び事業内容		要支援者及び事業対象者に対し、集会所等を利用し、体操や運動の活動、趣味活動等を通じた日中の居場所づくりとしての通所型サービスを提供することにより、高齢者等の社会的孤立の解消、心身の健康保持及び介護予防並びに地域の支え合い体制を推進する。																										
取組実績		<p>個人又は団体が集会所等を利用し、要支援者等を中心に障害者、子供、高齢者に対し、体操や運動の活動、趣味活動等を通じた日中の居場所づくり、定期的なサロン等の通所型のサービスを提供することとし以下の条件に該当する場合に補助金を交付した。</p> <p>補助金交付条件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を6か月以上継続して実施</li> <li>・概ね週1回以上実施</li> <li>・1回当たりの事業実施時間が概ね2時間以上</li> <li>・1回当たりの平均利用者のうち要支援者等が5人以上であること。</li> <li>・要支援者等の利用者1人当たり1回1,000円、月額上限50,000円</li> </ul>																										
成果		<p>要支援者等に対し住民主体による通所型サービスが可能となり、高齢者の健康保持、介護予防が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付対象団体</th> <th>活動延べ回数</th> <th>延べ利用者数</th> <th>補助金交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>1団体</td> <td>94回</td> <td>498人</td> <td>498,000円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1団体</td> <td>122回</td> <td>672人</td> <td>600,000円</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>1団体</td> <td>109回</td> <td>810人</td> <td>600,000円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	交付対象団体	活動延べ回数	延べ利用者数	補助金交付額	H29	1団体	94回	498人	498,000円	H30	1団体	122回	672人	600,000円	R1	1団体	109回	810人	600,000円
年度	交付対象団体	活動延べ回数	延べ利用者数	補助金交付額																								
H29	1団体	94回	498人	498,000円																								
H30	1団体	122回	672人	600,000円																								
R1	1団体	109回	810人	600,000円																								
成果に係る評価		この事業はケアプランに基づき、国の基準に従って実施する事業であることに加え、実施主体となるボランティア等の人材が少ないことから1団体の実施に留まっているが、サロン活動の発展的な形として位置付けられる事業であるため、地域介護予防活動支援事業（サロン活動補助金）、その他サロン活動と合わせて評価することが必要である。 今後もサロン団体等への事業実施の働きかけや、事業の周知を図りながら、地域の支え合い体制の構築と本事業に対する需要に応えるため事業を継続していく。																										
(単位：円)																												
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																							
					国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																				
	3,012,000		600,000		238,594		225,396	136,010																				

予算科目	4 款	地域支援事業費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																					
	2 項	一般介護予防事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																																					
	1 目	一般介護予防事業費		(3)	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																																					
実施計画掲載ページ		P 94	中 事 業	「食」の自立支援事業費（介護保険事業特別会計）																																								
事業コード		004-004-003-00079	事 業 名	「食」の自立支援事業																																								
目的及び事業内容		一人暮らし高齢者等で日常の食生活において支援が必要な方に対し、生活の質の向上を図るため、配食サービスを提供し、併せて利用者の安否確認を行う。																																										
取組実績		<p>1 独居又は高齢者のみの世帯に対し、食事を配達し、併せて利用者の安否確認を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者1人当たり週7回を限度とする。</li> <li>・1食（810円）につき、利用者が400円、市が410円を負担する。</li> </ul> <p>2 事業利用者の地域的偏りを是正するため、登録事業者の年度更新に併せ、新規登録事業者の募集を行った。</p>																																										
成果		<p>独居又は高齢者のみの世帯に対し、地域の社会資源を活用した配食サービスを提供し、併せて安否確認を行ったことにより、高齢者の食生活の改善が図られ、暮らしの中で安心を得ることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">利用実人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">利用延べ食数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">委託事業者</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>200人</td> <td>140人</td> <td>70.0%</td> <td>27,600食</td> <td>20,769食</td> <td>75.3%</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>155人</td> <td>146人</td> <td>94.2%</td> <td>25,500食</td> <td>22,158食</td> <td>86.9%</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>160人</td> <td>142人</td> <td>88.8%</td> <td>25,800食</td> <td>21,921食</td> <td>85.0%</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>							年度	利用実人数		達成率	利用延べ食数		達成率	委託事業者	目標値	実績	目標値	実績	H29	200人	140人	70.0%	27,600食	20,769食	75.3%	5	H30	155人	146人	94.2%	25,500食	22,158食	86.9%	4	R1	160人	142人	88.8%	25,800食	21,921食	85.0%	4
年度	利用実人数		達成率	利用延べ食数		達成率	委託事業者																																					
	目標値	実績		目標値	実績																																							
H29	200人	140人	70.0%	27,600食	20,769食	75.3%	5																																					
H30	155人	146人	94.2%	25,500食	22,158食	86.9%	4																																					
R1	160人	142人	88.8%	25,800食	21,921食	85.0%	4																																					
成果に係る評価		<p>食事の調理等が十分にできない一人暮らしや高齢者のみの世帯に対し、栄養バランスの取れた食事の提供と安否確認を行うことができた。</p> <p>配食区域を市内全域（離島を除く）としている事業者もあるが、更に利用しやすい事業とするため、広く事業の周知を図り、新規サービス事業者の参入を促していく。</p>																																										
（単位：円）																																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																									
			国（県）支出金	地方債	その他	事業収入																																						
	11,537,000	8,914,948	3,545,090		3,348,978	2,020,880																																						

予算科目	4 款	地域支援事業費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																														
	2 項	一般介護予防事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																														
	1 目	一般介護予防事業費		(3)	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																														
実施計画掲載ページ		P 94	中 事 業	訪問指導員事業費（介護保険事業特別会計）																																	
事業コード		004-004-003-00080	事 業 名	訪問型介護予防事業																																	
目的及び事業内容		<p>療養上の保健指導が必要と認められる高齢者等に対し、訪問指導員が訪問し、必要な相談・指導を行うことにより、心身機能の低下防止と健康の保持増進を図る。</p> <p>対象者は、市内に住所を有し、次の項目のいずれかに該当する65歳以上の方である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閉じこもり、認知症、うつ等のおそれのある方又はこれらの状態にある方</li> <li>・健康診査等で健康管理上訪問指導が必要と認められる方</li> <li>・要支援又は要介護の認定を受けている方</li> </ul>																																			
取組実績		<p>地域包括支援センター等が作成した介護予防プラン等に基づき、以下の指導等を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 介護予防</li> <li>2 要介護状態の軽減・悪化防止</li> <li>3 家庭における療養方法</li> <li>4 家庭における機能訓練の方法、住宅改修及び福祉用具の使用方法</li> <li>5 生活習慣病の予防</li> <li>6 関係諸制度の活用方法</li> </ol>																																			
成果		<p>訪問指導員による、個別相談・指導を行い、心身機能の低下防止及び健康の保持増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">訪問実人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">訪問延べ回数</th> <th rowspan="2">訪問指導員</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>120人</td> <td>115人</td> <td>95.8%</td> <td>1,472回</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>120人</td> <td>121人</td> <td>100.8%</td> <td>1,542回</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>120人</td> <td>101人</td> <td>84.2%</td> <td>1,394回</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	訪問実人数		達成率	訪問延べ回数		訪問指導員	目標値	実績	目標値	実績	H29	120人	115人	95.8%	1,472回	4人	H30	120人	121人	100.8%	1,542回	4人	R1	120人	101人	84.2%	1,394回	4人
年度	訪問実人数		達成率	訪問延べ回数		訪問指導員																															
	目標値	実績		目標値	実績																																
H29	120人	115人	95.8%	1,472回	4人																																
H30	120人	121人	100.8%	1,542回	4人																																
R1	120人	101人	84.2%	1,394回	4人																																
成果に係る評価		<p>高齢者やその家族に対する相談、指導等により、対象者の心身の機能低下の防止が図られた。</p> <p>その一方、独居で身寄りがないケース、慢性疾患や認知症の可能性のあるものの医療へつながないケースなど、困難事案もあることから、機能訓練訪問事業などの事業との連携を図りながら継続的な支援を行っていく必要がある。</p>																																			
（単位：円）																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国（県）支出金	地方債	その他	事業収入																															
	10,463,000	10,076,141	4,006,846		3,785,191	2,284,104																															

予算科目	4 款	地域支援事業費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																	
	2 項	一般介護予防事業費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																	
	1 目	一般介護予防事業費		( 3 )	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																	
実施計画掲載ページ		P 96	中 事 業		ミニデイサービス支援事業費（介護保険事業特別会計）																			
事業コード		004-004-003-00103	事 業 名		ミニデイサービス支援事業																			
目的及び事業内容		高齢者に対し、地域の集会所・家屋等を利用しながら、小規模にデイサービス事業等の福祉サービスを提供する個人又は団体に対し、補助金を交付する。																						
取組実績		1. 補助金額 利用者1人当たり1回の利用につき：1,180円 令和元年度補助金交付額：8,003,940円  2. 利用件数 令和元年度交付対象団体：10団体 延利用者数：6,783人																						
成果		補助金を交付することにより、サービス提供事業者が円滑に事業運営することが可能となり、サービス利用者についても、ミニデイサービスを利用することで心身機能維持や介護予防の意識向上が図られた。 補助金交付件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>団体数</th> <th>延利用者数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>8 団体</td> <td>5,630 人</td> <td>6,643,400 円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>9 団体</td> <td>6,472 人</td> <td>7,636,960 円</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>10 団体</td> <td>6,783 人</td> <td>8,003,940 円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	団体数	延利用者数	補助金額	H29	8 団体	5,630 人	6,643,400 円	H30	9 団体	6,472 人	7,636,960 円	R1	10 団体	6,783 人	8,003,940 円
年度	団体数	延利用者数	補助金額																					
H29	8 団体	5,630 人	6,643,400 円																					
H30	9 団体	6,472 人	7,636,960 円																					
R1	10 団体	6,783 人	8,003,940 円																					
成果に係る評価		令和元年度は、活動団体が1団体増加し、在宅高齢者の心身機能の維持、向上及び積極的な社会参加を促進することができた。 震災以降、復興公営住宅等への移転により、独居高齢者の閉じこもり増加が懸念されることから、今後も事業を継続し、高齢者の心身機能維持、向上を図る必要がある。																						
（単位：円）																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																		
	8,750,000	8,003,940	3,182,821		3,006,750	1,814,369																		

予算科目	4 款	地域支援事業	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																					
	2 項	一般介護予防事業費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																					
	1 目	一般介護予防事業費		( 3 )	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																					
実施計画掲載ページ			中 事 業		高齢者のための健康づくり事業費（介護保険事業特別会計）																							
事業コード			事 業 名		高齢者のための健康づくり事業																							
目的及び事業内容		健康寿命の延伸を図るため、疾病予防・重症化予防、介護予防に取組む。元気な高齢者の増加を目指し、高齢者ができるだけ自立した日常生活を送ることができるよう事業を実施する。 各地域へ保健師・栄養士・歯科衛生士が出向き、生活習慣病や認知症、フレイルの予防のため、運動や食生活等への健康に対する意識の向上や高齢者が主体的かつ継続的に健康づくりに取り組めるよう、高齢者のための健康づくり教室及び相談会を開催している。																										
取組実績		1 高齢者のための健康づくり教室の実施 地域の高齢者を対象に、保健師・栄養士・歯科衛生士等による健康教室、運動教室を実施口  2 高齢者のための健康相談の実施 地域の高齢者を対象に、保健師・栄養士・歯科衛生士等による健康相談を実施口																										
成果		地域サロン等の自主活動や交流の場で事業の活用をPRし、健診結果をもとにした生活習慣病の重症化予防、運動の普及、食生活、歯科保健等について健康教育、健康相談を実施した。高齢者の健康意識の向上・健康維持増進、認知症予防、フレイル予防、要介護状態等の予防につながった。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>健康教育開催回数</th> <th>参加延べ人数</th> <th>健康相談開催回数</th> <th>参加延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>386回</td> <td>6,376人</td> <td>347回</td> <td>1,700人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>471回</td> <td>7,924人</td> <td>450回</td> <td>1,857人</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>339回</td> <td>6,355人</td> <td>466回</td> <td>2,232人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	健康教育開催回数	参加延べ人数	健康相談開催回数	参加延べ人数	H29	386回	6,376人	347回	1,700人	H30	471回	7,924人	450回	1,857人	R1	339回	6,355人	466回	2,232人
区分	健康教育開催回数	参加延べ人数	健康相談開催回数	参加延べ人数																								
H29	386回	6,376人	347回	1,700人																								
H30	471回	7,924人	450回	1,857人																								
R1	339回	6,355人	466回	2,232人																								
成果に係る評価		地域サロン等の自主活動や交流の場で健康教育・健康相談を実施したことにより、高齢者の健康維持、認知症予防、フレイル予防、介護予防につながった。高齢者は、低栄養や嚥下の問題を抱えている方も多いため、栄養指導や歯科や口腔に関する指導にも努めることで、高齢者の健康づくりへの意識を高めるきっかけになった。 今後も地域包括支援センター等関係機関とも連携しながら、高齢者の自主的な健康づくり活動を継続して支援していく必要がある。																										
（単位：円）																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																						
	87,000	85,330	33,932		32,055	19,343																						

予算科目	4 款	地域支援事業費	基本計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																	
	2 項	一般介護予防事業費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																																	
	1 目	一般介護予防事業費		( 2 )	生活支援を充実する		( )																																	
実施計画掲載ページ		P 92	中 事 業	通所型介護予防事業費（介護保険事業特別会計）																																				
事業コード		004-004-002-01098	事 業 名	通所型介護予防事業																																				
目的及び事業内容		65歳以上の高齢者が、運動機能の向上や、口腔機能の改善等の介護予防全般について専門職から学び、また、地域包括支援センターが介護予防の普及、啓発を図ることにより、身近な地域で各自が介護予防に関する意識と方法を生活に取り入れ、生活機能低下の防止につなげる。																																						
取組実績		<p>1 介護予防はつつ元気教室</p> <p>(1) 対象者：住民主体の集いの場へつなげるよう介護予防教室運営に意欲のある高齢者や、介護予防事業の参加が必要な高齢者</p> <p>(2) 会場：市内16会場</p> <p>(3) 回数：月2回の10回コース</p> <p>(4) 参加人数：1会場／概ね15名</p> <p>2 地域介護予防教室</p> <p>(1) 対象者：65歳以上の高齢者</p> <p>(2) 回数：年18回を上限に、12の地域包括支援センターで実施</p> <p>(3) 参加人数：1回／概ね15名</p> <p>3 いきいき100歳体操サポーター養成講座</p> <p>(1) 会場：市内2会場</p> <p>(2) 回数：各会場5回コース</p> <p>4 いきいき100歳体操立上げ支援事業</p> <p>(1) 対象者：実施希望サロン団体</p>																																						
成果		<p>専門知識を有する業者へ委託し、介護予防が図られた。</p> <p>また、地域介護予防教室では地域の要望を取り入れながら権利擁護、総合相談等も実施し、生活機能低下の防止、介護予防の意識付けをすることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">開催回数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">参加延べ人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>408回</td> <td>390回</td> <td>95.6%</td> <td>6,120人</td> <td>5,651人</td> <td>92.3%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>432回</td> <td>380回</td> <td>88.0%</td> <td>6,480人</td> <td>5,524人</td> <td>85.2%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>419回</td> <td>395回</td> <td>94.3%</td> <td>6,190人</td> <td>5,899人</td> <td>95.3%</td> </tr> </tbody> </table>							年度	開催回数		達成率	参加延べ人数		達成率	目標値	実績	目標値	実績	H29	408回	390回	95.6%	6,120人	5,651人	92.3%	H30	432回	380回	88.0%	6,480人	5,524人	85.2%	R1	419回	395回	94.3%	6,190人	5,899人	95.3%
年度	開催回数		達成率	参加延べ人数		達成率																																		
	目標値	実績		目標値	実績																																			
H29	408回	390回	95.6%	6,120人	5,651人	92.3%																																		
H30	432回	380回	88.0%	6,480人	5,524人	85.2%																																		
R1	419回	395回	94.3%	6,190人	5,899人	95.3%																																		
成果に係る評価		<p>本事業を実施することで、高齢者自ら日常生活において自身にあった介護予防を実施し、生活機能の低下の防止に対する意識付けができた。</p> <p>引き続き、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター等と連携し、参加した高齢者が自主的に介護予防活動を継続して実施できるよう支援していく必要がある。</p>																																						
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																		
	21,355,000	17,953,594	7,139,370		6,744,426	4,069,798																																		

予算科目	4 款	地域支援事業費	基本計画	( 4 )	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																			
	2 項	一般介護予防事業費		( 4 )	安心と誇りを持ってすみ続けられる高齢者福祉を充実する		( )																																			
	1 目	一般介護予防事業費		( 3 )	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																																			
実施計画掲載ページ		P 96	中 事 業	地域リハビリテーション活動支援事業費（介護保険事業特別会計）																																						
事業コード		004-004-003-01188	事 業 名	地域リハビリテーション活動支援事業																																						
目的及び事業内容		在宅で介護予防のためのリハビリテーション支援が必要な個人及び住民主体による自主活動を行っている団体等に対し、リハビリ専門職を派遣し個別訪問、集団運動指導及びリハビリテーション相談を行うことにより、地域における介護予防の取組を強化する。																																								
取組実績		<p>1 個別訪問</p> <p>リハビリテーション支援が必要な方を訪問し、個別の運動プログラムや住宅環境の改善、福祉用具の活用等に関する相談や指導を行った。</p> <p>2 集団運動指導</p> <p>サロン活動等において、健康づくりのための安全で効果的な運動指導を実施した。</p> <p>3 リハビリテーション相談</p> <p>サロン活動等において、健康づくりのための安全で効果的な運動指導を個別に実施した。</p>																																								
成果		<p>リハビリテーションサービスを提供している9事業所と連携し、介護予防の取組の強化が図られた。</p> <p>特に集団指導により、運動の習慣化や意識啓発につながっている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">個別訪問</th> <th colspan="2">集団運動指導</th> <th colspan="2">リハビリテーション相談</th> </tr> <tr> <th>訪問数</th> <th>利用実人数</th> <th>訪問数</th> <th>利用実人数</th> <th>訪問数</th> <th>利用実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>12件</td> <td>12人</td> <td>30回</td> <td>460人</td> <td>13回</td> <td>160人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>15件</td> <td>15人</td> <td>50回</td> <td>671人</td> <td>8回</td> <td>103人</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>6件</td> <td>6人</td> <td>46回</td> <td>753人</td> <td>4回</td> <td>52人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	個別訪問		集団運動指導		リハビリテーション相談		訪問数	利用実人数	訪問数	利用実人数	訪問数	利用実人数	H29	12件	12人	30回	460人	13回	160人	H30	15件	15人	50回	671人	8回	103人	R1	6件	6人	46回	753人	4回	52人
年度	個別訪問		集団運動指導		リハビリテーション相談																																					
	訪問数	利用実人数	訪問数	利用実人数	訪問数	利用実人数																																				
H29	12件	12人	30回	460人	13回	160人																																				
H30	15件	15人	50回	671人	8回	103人																																				
R1	6件	6人	46回	753人	4回	52人																																				
成果に係る評価		<p>リハビリ専門職を派遣することにより、相談対応や効果的な運動指導を実施し、介護予防の取組を進めることができた。</p> <p>引き続き地域包括支援センター、ケアマネジャー等との連携を図りながら、地域のサロン活動継続に向けた支援も含め、効果的な介護予防活動につなげていく。</p>																																								
(単位：円)																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																				
	710,000	480,805	191,195		180,619	108,991																																				

予算科目	4 款	地域支援事業費	基本計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																	
	2 項	一般介護予防事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																																	
	1 目	一般介護予防事業費		(3)	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																																	
実施計画掲載ページ		P 95	中 事 業	地域介護予防活動支援事業費（介護保険事業特別会計）																																				
事業コード		004-004-003-01140	事 業 名	地域介護予防活動支援事業																																				
目的及び事業内容		高齢者等を対象とした日中の居場所づくり、定期的なサロン等の通いの場を提供する住民主体による自主的活動を支援するとともに、高齢者の社会的孤立の解消、心身の健康保持及び介護予防、地域の支え合い体制づくりの推進を目的とする。																																						
取組実績		<p>個人又は団体が集会所等を利用し、高齢者を中心に障害者、子ども等に対し、体操、運動等の活動、趣味活動等を通じた日中の居場所づくり、定期的なサロン等の通所型のサービスを提供することとし、以下の条件に該当する場合に補助金を交付した。</p> <p>補助金交付条件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を6か月以上継続して実施</li> <li>・月2回以上実施</li> <li>・1回当たりの事業実施時間が概ね2時間以上</li> <li>・1回当たりの平均利用者のうち65歳以上の高齢者が5人以上であること。</li> <li>・1回当たり1,000円、月額上限10,000円とする。</li> </ul>																																						
成果		<p>補助金を交付することにより、会場費等必要経費の自己負担の軽減及び活動内容の充実が図られた。また、地域包括支援センターや生活支援コーディネーターが連携して支援することにより、高齢者の日中の居場所づくりにつながった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>目標値</th> <th>交付対象団体</th> <th>達成率</th> <th>目標値</th> <th>登録人数</th> <th>達成率</th> <th>補助金交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>50団体</td> <td>44団体</td> <td>88.0%</td> <td>900人</td> <td>804人</td> <td>89.3%</td> <td>2,246,000円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>55団体</td> <td>40団体</td> <td>72.7%</td> <td>990人</td> <td>788人</td> <td>79.6%</td> <td>2,065,000円</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>50団体</td> <td>42団体</td> <td>84.0%</td> <td>900人</td> <td>875人</td> <td>97.2%</td> <td>2,134,000円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	目標値	交付対象団体	達成率	目標値	登録人数	達成率	補助金交付額	H29	50団体	44団体	88.0%	900人	804人	89.3%	2,246,000円	H30	55団体	40団体	72.7%	990人	788人	79.6%	2,065,000円	R1	50団体	42団体	84.0%	900人	875人	97.2%	2,134,000円
年度	目標値	交付対象団体	達成率	目標値	登録人数	達成率	補助金交付額																																	
H29	50団体	44団体	88.0%	900人	804人	89.3%	2,246,000円																																	
H30	55団体	40団体	72.7%	990人	788人	79.6%	2,065,000円																																	
R1	50団体	42団体	84.0%	900人	875人	97.2%	2,134,000円																																	
成果に係る評価		<p>地域のサロン活動団体等に対し、地域包括支援センター、生活支援コーディネーターなどを通じた事業の周知を図るとともに、活動実施団体を対象とした研修会を開催した。</p> <p>サロン活動は、高齢者の社会的孤立の解消、心身の健康保持及び介護予防に効果的なため、各団体等が活動を継続できるよう、事業の周知を図ることに加え、より効果的な月2回の活動への啓発や支援も引き続き行っていく。</p>																																						
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																		
	3,430,000	2,183,798	868,402		820,363	495,033																																		

予算科目	4 款	地域支援事業費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																	
	3 項	包括的支援事業・任意事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																																	
	3 目	任意事業費		(3)	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																																	
実施計画掲載ページ		P 94	中 事 業	介護用品支給事業費（介護保険事業特別会計）																																				
事業コード		004-004-003-00078	事 業 名	介護用品支給事業																																				
目的及び事業内容		<p>市内に住所を有し、世帯全員が市民税非課税で、介護認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している家族に対し、紙おむつ等を購入できる介護用品支給券を支給することにより、家族の身体的・精神的及び経済的負担の軽減並びに高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る。</p> <p>支給額：要支援1～要介護3 月額2,000円 要介護4～要介護5 月額5,000円</p>																																						
取組実績		<p>1 介護用品支給券の支給</p> <p>(1) 平成30年度該当者に対し、令和元年度分の申請勧奨をするとともに、ケアマネジャーによる周知やチラシ配布等により、新規対象者の把握に努めた。</p> <p>(2) 申請に対し、該当・非該当の決定をし、該当者に対しては介護用品支給券を交付した。</p> <p>2 支給対象品目</p> <p>(1) 要支援1～要介護3 紙おむつ及び尿取りパッド</p> <p>(2) 要介護4～要介護5 紙おむつ、尿取りパッド、使い捨て手袋、清拭剤及びドライシャンプー</p>																																						
成果		<p>在宅で介護をしている家族の負担軽減が図られた。該当者数・支払実績ともに前年度と比較し増加しており、事業としては有効な利用が図られている。</p> <p>介護用品支給券該当者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,000円券</td> <td>275人</td> <td>261人</td> <td>266人</td> </tr> <tr> <td>5,000円券</td> <td>127人</td> <td>152人</td> <td>156人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>402人</td> <td>413人</td> <td>422人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>500人</td> <td>500人</td> <td>500人</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>80.4%</td> <td>82.6%</td> <td>84.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>支払実績（扶助費）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支払実績</td> <td>9,749,763円</td> <td>10,252,474円</td> <td>10,503,315円</td> </tr> </tbody> </table>							区分	H29	H30	R1	2,000円券	275人	261人	266人	5,000円券	127人	152人	156人	計	402人	413人	422人	目標値	500人	500人	500人	達成率	80.4%	82.6%	84.4%	区分	H29	H30	R1	支払実績	9,749,763円	10,252,474円	10,503,315円
区分	H29	H30	R1																																					
2,000円券	275人	261人	266人																																					
5,000円券	127人	152人	156人																																					
計	402人	413人	422人																																					
目標値	500人	500人	500人																																					
達成率	80.4%	82.6%	84.4%																																					
区分	H29	H30	R1																																					
支払実績	9,749,763円	10,252,474円	10,503,315円																																					
成果に係る評価		<p>要支援者及び要介護者を在宅で介護する家族の身体的、精神的及び経済的負担等の軽減が図られた。今後も在宅で介護する方々の支援として継続していくことが必要である。</p>																																						
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																		
	120,300,000	10,570,582	5,956,825		1,900,033	2,713,724																																		

予算科目	4 款	地域支援事業費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																									
	3 項	包括的支援事業・任意事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																									
	3 目	任意事業費		(2)	生活支援を充実する		( )																									
実施計画掲載ページ		P 90	中 事 業	高齢者世話付住宅事業費（介護保険事業特別会計）																												
事業コード		004-004-002-00075	事 業 名	高齢者世話付住宅事業																												
目的及び事業内容		<p>県営渡波住宅に設置されている高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）に生活援助員を派遣し、居住している高齢者に対し、生活指導、相談対応、安否確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等のサービスを実施する。</p>																														
取組実績		<p>1 シルバーハウジング入居者に対し、生活援助員として2名（常駐1名）を派遣し、生活指導、相談対応、安否確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等を行った。</p> <p>2 委託業者による休日、早朝及び夜間の緊急通報対応業務を行った。</p>																														
成 果		<p>生活援助員の活動により、入居者が自立して生活を営むことができるよう、在宅生活の支援が図られた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>戸数</th> <th>入居戸数</th> <th>入居率</th> <th>入居者実人員</th> <th>派遣人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>10戸</td> <td>8戸</td> <td>80.0%</td> <td>10人</td> <td>2人(常駐1人)</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>10戸</td> <td>8戸</td> <td>80.0%</td> <td>10人</td> <td>2人(常駐1人)</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>10戸</td> <td>7戸</td> <td>70.0%</td> <td>9人</td> <td>2人(常駐1人)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※各年度3月末日現在</p>							年度	戸数	入居戸数	入居率	入居者実人員	派遣人員	H29	10戸	8戸	80.0%	10人	2人(常駐1人)	H30	10戸	8戸	80.0%	10人	2人(常駐1人)	R1	10戸	7戸	70.0%	9人	2人(常駐1人)
年度	戸数	入居戸数	入居率	入居者実人員	派遣人員																											
H29	10戸	8戸	80.0%	10人	2人(常駐1人)																											
H30	10戸	8戸	80.0%	10人	2人(常駐1人)																											
R1	10戸	7戸	70.0%	9人	2人(常駐1人)																											
成果に係る評価		<p>県営住宅である本住宅に生活援助員を派遣することにより、入居者の安心で快適な生活に寄与した。今後も、本住宅を管理する宮城県等関係機関や地域包括支援センターなどと連携しながら事業を継続していく。</p>																														
（単位：円）																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																										
	2,256,000	2,246,746	1,222,751		469,795	554,200																										

予算科目	4 款	地域支援事業費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																														
	3 項	包括的支援事業・任意事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																														
	3 目	任意事業費		(4)	認知症高齢者と家族を支援する		( )																														
実施計画掲載ページ		P 97	中 事 業	成年後見制度利用支援事業費（介護保険事業特別会計）																																	
事業コード		004-004-004-00104	事 業 名	成年後見制度利用支援事業																																	
目的及び事業内容		<p>認知症、知的障害、精神障害などによって、物事を判断する能力が十分ではない方について、本人の権利を守る援助者（後見人、保佐人、補助人）を選ぶことにより、本人を法的に支援する。また、身寄りがいないなどの理由で、審判の期待ができない場合に、市長が家庭裁判所に対して成年後見、保佐及び補助の開始に係る審判の請求等を行う。さらに、経済的に支援を受けなければ成年後見制度の利用が困難な状況にある者に対しては、申立費用及び報酬の助成を行う。</p>																																			
取組実績		<p>判断能力が不十分な認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等の福祉の増進を図るため、家庭裁判所に対して成年後見等の開始に係る審判の請求等を行った。</p> <p>1 対象者</p> <p>(1) 事理を弁識する能力の程度が低い者</p> <p>(2) 生活状況及び健康状況が不十分である者</p> <p>(3) 配偶者及び四親等内の親族による保護の可能性が低い者</p> <p>(4) 行政等が行う各種施策及びサービスの利用並びに日常生活上の支援が必要な者</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 審判の請求に要した費用について、必要に応じて市が負担した。</p> <p>(2) 成年後見人等への報酬に関し、必要に応じて助成金を交付した。</p> <p>3 申立状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">成年後見市長申立</th> <th colspan="2">後見人報酬の助成</th> </tr> <tr> <th>申立件数</th> <th>事業費</th> <th>内訳</th> <th>助成件数</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>6件</td> <td>1,907,269円</td> <td>入院中1件、養護老人ホーム1件、在宅生活者4件</td> <td>7件</td> <td>1,718,000円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>6件</td> <td>1,446,871円</td> <td>入院中3件、グループホーム1件、特別養護老人ホーム1件、サービス付高齢者住宅1件</td> <td>7件</td> <td>1,300,000円</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>4件</td> <td>2,652,093円</td> <td>入院中1件、グループホーム1件、在宅生活者2件</td> <td>10件</td> <td>2,405,489円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">（福祉総務課、虐待防止センター合算分）</p>							年度	成年後見市長申立			後見人報酬の助成		申立件数	事業費	内訳	助成件数	事業費	H29	6件	1,907,269円	入院中1件、養護老人ホーム1件、在宅生活者4件	7件	1,718,000円	H30	6件	1,446,871円	入院中3件、グループホーム1件、特別養護老人ホーム1件、サービス付高齢者住宅1件	7件	1,300,000円	R1	4件	2,652,093円	入院中1件、グループホーム1件、在宅生活者2件	10件	2,405,489円
年度	成年後見市長申立			後見人報酬の助成																																	
	申立件数	事業費	内訳	助成件数	事業費																																
H29	6件	1,907,269円	入院中1件、養護老人ホーム1件、在宅生活者4件	7件	1,718,000円																																
H30	6件	1,446,871円	入院中3件、グループホーム1件、特別養護老人ホーム1件、サービス付高齢者住宅1件	7件	1,300,000円																																
R1	4件	2,652,093円	入院中1件、グループホーム1件、在宅生活者2件	10件	2,405,489円																																
成 果		<p>身近に協力者のいない判断能力が不十分な高齢者の福祉の増進が図られた。</p>																																			
成果に係る評価		<p>認知症高齢者の増加等、潜在的に権利擁護支援を必要とする高齢者は今後も増加が見込まれる。そういった高齢者が地域の中で埋もれないよう、関係各課や専門職団体が連携し、成年後見制度を含む適切な権利擁護支援につなげる体制を整備するとともに、制度の周知を図る必要がある。成年後見制度については、成年後見制度利用促進法に基づく体制整備を令和3年度までに行う必要があるが、現在担当3課（障害福祉課、虐待防止センター、福祉総務課）により、整備に向けた協議を実施している。</p>																																			
（単位：円）																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																															
	5,988,429	2,652,093	1,479,721		499,234	673,138																															

予算科目	4 款	地域支援事業費	基本計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )	
	3 項	包括的支援事業・任意事業費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )	
	5 目	認知症総合支援事業費		( 4 )	認知症高齢者と家族を支援する		( )	
実施計画掲載ページ		P 97	中 事 業	認知症総合支援事業費（介護保険事業特別会計）				
事業コード		004-004-004-01189	事 業 名	認知症総合支援事業				
目的及び事業内容								
<p>認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症の人やその家族を支援することを目的とする。</p>								
取組実績								
<p>1 認知症初期集中支援推進事業          認知症の疑いのある人や家族に面談し、初期支援を包括的集中的に行い、本人の自立支援のサポートを実施した。アウトリーチ（受診困難者を訪問して医療につなぐ）の実施やチーム会議を開催した。          (1) アウトリーチ実施件数：2件          (2) チーム会議開催回数：11回          (3) チーム会議対象者数：9名（延べ17名）          (4) チーム員：認知症サポート医、保健師、地域包括支援センター職員、関係課等</p> <p>2 認知症講演会          認知症予防や早期診断・早期対応の必要性について理解し、意識を高めた。          (1) 対 象 老人クラブ高齢者・一般住民等          (2) 会 場 河北ビッグバン          (3) 回 数 1回          (4) 参加者数 延べ158名</p> <p>3 認知症カフェ          認知症の人とその家族、地域住民などが気軽に参加して、情報交換や交流、専門職スタッフへの相談を実施した。          (1) 対 象 介護者、支援者等、地域住民          (2) 会 場 3か所（市内みやぎ生協内集会所）          (3) 回 数 月1回程度          (4) 参加者数 延べ149名</p> <p>4 認知症ケアパスの普及・啓発          認知症ケアパスとは、認知症の人や状況に合わせて、受けられるサービス等を提示したもので、その内容を盛り込んだパンフレットを配布し普及・啓発を図った。          (1) 配布先 認知症講演会参加者、地域包括支援センター相談者等          (2) 配布開始 平成28年7月から          (3) 延べ配布（作成）部数 7,700部</p>								
成 果								
<p>本人への支援及び家族の負担軽減を目的とし、地域包括支援センターや認知症初期集中支援チームの活動、アウトリーチ等により初期の段階で専門機関につなぐことができた。          また、認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症講演会、認知症カフェの開催、認知症ケアパスの配布等により認知症への理解を深めるための普及・啓発を推進することができた。</p>								
成果に係る評価								
<p>認知症高齢者は、年々増加傾向にあることから、今後も引き続き関係機関と連携し、本人、家族への早期の支援を行うとともに、認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域住民への理解・啓発促進に努める。</p>								
（単位：円）								
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国（県）支出金	地方債	その他	事業収入	
		11,642,000	10,598,046	5,972,302		1,904,970	2,720,774	